

# 土の一軸圧縮試験

(JIS A 1216)

Ver. 6. 0

「土の一軸圧縮試験」報告書作製ソフトは、地盤工学会データシートが画面に表示されますのでデータシートに直接入力するイメージで操作を行えます。

データシート番号6721, 6722より構成されます。

## 画面イメージ

PDF・XMLファイル作成ボタン

JIS A 1216 JGS 0511	土の一軸圧縮試験 (初期状態, 軸圧縮過程)	
調査件名 東京都上野公園地盤調査業務	試験年月日 2004-10-20	
試料番号(深さ) T-1(9.00~9.80m)	試験者 色川恒夫	
ひずみ速度 %/min 500 荷重計容量 N 500 校正係数K N/目盛	荷重計 No.	ひずみ速度 %/min 500 荷重計容量 N 500 校正係数K N/目盛
供 No.1 試験の状態 乱さない	供 No.2 試験の状態 乱さない	
試 直 径 3.460 3.460 3.460 高 さ 7.960 7.960 7.960 平均直径 D <sub>cm</sub> 3.460 断面積 A <sub>0</sub> cm <sup>2</sup> 9.402 平均高さ H <sub>cm</sub> 7.960 質量 m g 118.15	試 直 径 3.470 3.470 3.470 高 さ 7.970 7.970 7.970 平均直径 D <sub>cm</sub> 3.470 断面積 A <sub>0</sub> cm <sup>2</sup> 9.457 平均高さ H <sub>cm</sub> 7.970 質量 m g 112.26	
容器No. 118.15 m, g 70.49 m, g 70.49 w % 67.6 平均値 w % 67.6	供試体破壊状況	容器No. 112.26 m, g 59.25 m, g 59.25 w % 89.5 平均値 w % 89.5
圧縮量 d H cm 圧縮ひずみ ε % 荷重ひずみ 圧縮力 P N 圧縮応力 σ kN/m <sup>2</sup>	圧縮量 d H cm 圧縮ひずみ ε % 荷重ひずみ 圧縮力 P N 圧縮応力 σ kN/m <sup>2</sup>	圧縮量 d H cm 圧縮ひずみ ε % 荷重ひずみ 圧縮力 P N 圧縮応力 σ kN/m <sup>2</sup>
0.000 0.0 0.0 0.0 0.0 0.008 0.1 4.5 4.8 5.7 6.0 0.016 0.2 8.7 9.2 11.1 11.7 0.032 0.4 19.6 20.8 22.8 24.0 0.040 0.5 25.8 27.3 29.0 30.5 0.056 0.7 38.2 40.3 42.3 43.8 0.064 0.8 44.2 46.6 48.6 50.1 0.072 0.9 50.3 53.0 55.0 56.5 0.088 1.1 60.4 63.5 66.5 68.0 0.096 1.2 64.5 67.8 70.8 72.3 0.112 1.4 70.0 73.4 76.4 77.9 0.120 1.5 71.5 74.9 77.9 79.4	0.000 0.0 0.0 0.0 0.0 0.008 0.1 4.5 4.8 5.7 6.0 0.016 0.2 8.7 9.2 11.1 11.7 0.032 0.4 19.6 20.8 22.8 24.0 0.040 0.5 25.8 27.3 29.0 30.5 0.056 0.7 38.2 40.3 42.3 43.8 0.064 0.8 44.2 46.6 48.6 50.1 0.072 0.9 50.3 53.0 55.0 56.5 0.088 1.1 60.4 63.5 66.5 68.0 0.096 1.2 64.5 67.8 70.8 72.3 0.112 1.4 70.0 73.4 76.4 77.9 0.120 1.5 71.5 74.9 77.9 79.4	0.000 0.0 0.0 0.0 0.0 0.008 0.1 4.5 4.8 5.7 6.0 0.016 0.2 8.7 9.2 11.1 11.7 0.032 0.4 19.6 20.8 22.8 24.0 0.040 0.5 25.8 27.3 29.0 30.5 0.056 0.7 38.2 40.3 42.3 43.8 0.064 0.8 44.2 46.6 48.6 50.1 0.072 0.9 50.3 53.0 55.0 56.5 0.088 1.1 60.4 63.5 66.5 68.0 0.096 1.2 64.5 67.8 70.8 72.3 0.112 1.4 70.0 73.4 76.4 77.9 0.120 1.5 71.5 74.9 77.9 79.4

## 特 長

1. 画面には、データシートが表示されますので用紙に直接対話するイメージで入力出来ます。（各数値は、直接キーボードより直接入力する方法と測定データを読み込んで挿入する方法が有ります。）
2. 各シートの表示切替は、タブの選択又はリストボックスより選択します。
3. PDF及びXMLファイル作成は、専用ボタンで出力されます。
4. XMLファイルを読み込み編集が可能です。
5. 修正原点及びグラフの修正は、“応力-ひずみ曲線”よりマウスの操作で求められます。
6. 供試体破壊状況図を自由に作図できます。
7. 予め“容器番号と質量”を登録しますと番号の入力で該当箇所に質量が自動転記されます。
8. 「土の一軸圧縮試験」プログラムは、1 契約事業所内で複数台コピー使用が可能。

## 設定機能

### 1. “調査件名・試験者登録”機能

各土質試験共通ファイル“調査件名・試験者登録”機能に予め調査件名及び試験者を登録して置きますと自動で転記する事ができます。

### 2. “フォント設定”機能

入力する文字の「フォントと大きさ」を任意に設定。

### 3. “容器登録”機能

“容器登録”機能に予め容器番号と質量を登録する機能です。

### 4. “単位選択”機能

圧縮量、圧縮応力の単位を3通りの方法で選択ができます。(①自動切換え②N, kN/m<sup>2</sup>③kN, MN/ m<sup>2</sup>)

### 5. “数値精度設定”機能

測定データ、入力する数値、及び演算結果の数値の精度を設定する機能です。

① “切捨て、四捨五入、丸め”の方式の選択

② “少数点以下の桁数”の設定

### 6. “フォルダ設定”機能

編集ファイルを格納するフォルダを予め設定する事ができます。

### 7. “グラフプロット”機能

“応カーひずみ曲線”の曲線プロット印の有無選択。

### 8. “規格番号”選択機能

日本工業規格番号 (JIS A 1216) 又は地盤工学会基準番号 (JGS 0511) を選択する機能。

### 9. “修正原点”機能

“応カーひずみ曲線”の修正原点をマウス操作で作図します。

### 10. “グラフ修正”機能

“応カーひずみ曲線”の各プロット印を修正する機能です。

### 11. “供試体状況図”機能

各供試体の破壊状況図をマウスの操作で作図する機能です。

### 12. “グラフ方眼の色設定”

応カーひずみ曲線の方眼の色と印刷時の濃淡を設定する機能です。

## 動作環境

OS : Windows / XP / Vista / 7

メモリ : 1GB以上

Adobe Acrobat 不要

詳細内容は、お問合せください。(担当 : 大友、清水)

Eメール : info.prduct@a-and-d.co.jp

製造元

株式会社 エイ・アンド・ディー

東京都台東区根岸3-1-19

TEL 03-3873-2141 FAX 03-3871-0804

販売

0601